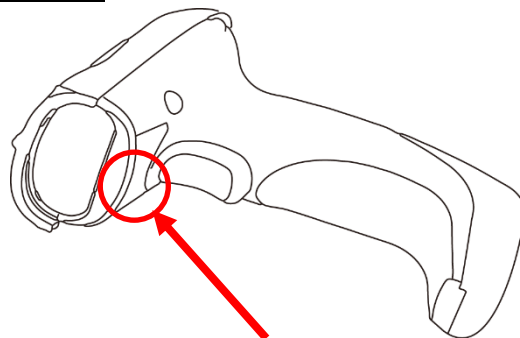


3. 型番の表示位置について

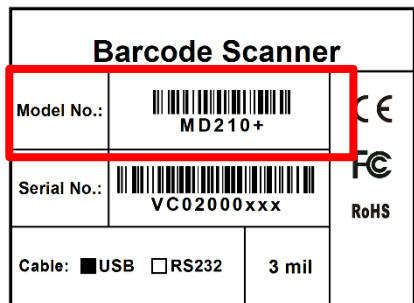
製品型番は下記の部分に記載がございます。

・ 筐体裏面



・ 箱のラベル

Model No 部分です。



1. 本誌について

本誌はよく使われる設定を抜粋したクイックマニュアルです。

そのため、一部マニュアルに記載の無い設定がございます。

詳細マニュアルは CD 付属のマニュアル、又は下記の URL よりダウンロードください。

◆URL

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html

※型番にあったマニュアルをダウンロードください。

※型番は「3.型番の表示位置について」よりご確認ください。

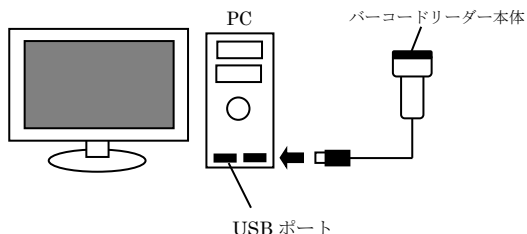
2. 本体バージョン確認のバーコード

PC 側のメモ帳などを開き、下記のバーコードを読み取ってください。

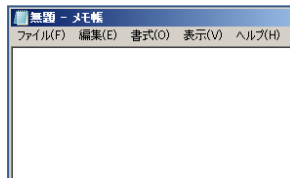


4. 本機の接続方法について

- ①パソコンの電源を入れて Windows を起動します。
- ②読み取りを行う前に、本体の USB ケーブルコネクタをパソコンの任意の USB ポートに接続します。



- ③パソコンの USB ポートに接続するとビープ音が鳴り、電源が入ります。
- ④本機の読み取りボタンを押して、照射すると接続完了します。
- ⑤メモ帳や Excel を開きます。



- ⑥照射した光をバーコードにかざして「ピッ」という音が鳴り、読み取ったデータが PC に送信できれば読み取り完了です。



5. 設定手順について

※本誌設定は必要な場合のみ行って下さい。

① 設定開始



%SETUP

② 適応する設定コードをスキャン

例:読み取り音を変更する場合、
設定コード「0505」をスキャンします。

③ 設定対応番号のスキャン

例:音量を「中」の対応コードは
「01」なので「対応コード表」より、
「0」→「1」の順に読み取ります。

④ 設定変更の保存



%%%END

初期化

バーコードの設定を初期に戻します。




%%%DEF

※初期化の際はこのコードのみ読み取ります。

キーボード設定

キーボードレイアウトを設定します。

記号が文字化け(別記号になる)場合に設定します。


設定コード	内容	対応コード
 0902	日本語	08
	英語	00○

日本語: Windows

英語: Windows (海外仕様) Mac

付加コード設定

読み取り時の最後の付加コードを設定します。

設定コード	内容	対応コード
 8002	Enter	0D0A○
	無し	000A
	TAB	090A
	Space	200A

UPCA=JAN13 変換の設定

先頭が「0」から始まる13桁コードを読み取ります。

設定コード	内容	対応コード
 1107	無効	00○
	有効	02

読み取りモード設定

設定コード	内容	対応コード
 0401	トリガー	01○
	常時照射	03

トリガー: 手動モード

常時照射: レーザー照射を続けます。

※この項目は初期化で初期化出来ません。

音量の設定

設定コード	内容	対応コード
 0505	小	00
	中	01
	大	02○

読み取り音の ON・OFF 設定

設定コード	内容	対応コード
 0503	OFF	00
	ON	01

OFFにすると読み取り音が出ない状態になります。

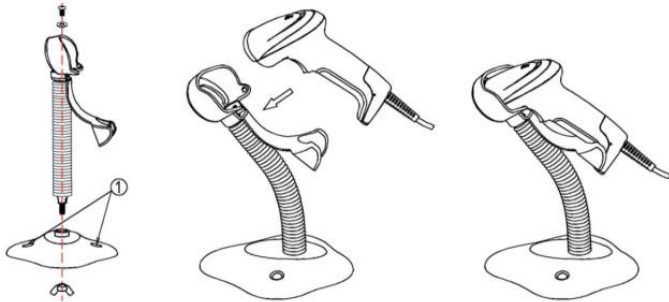
対応コード表



6. AT モデルスタンドについて

スタンド付きの AT モデルの
操作説明になります。

スタンドを組み立てる (AT シリーズ)

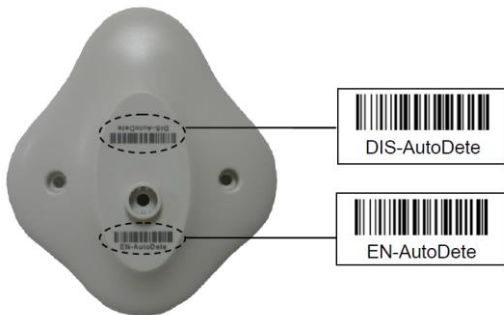


1. すべてのスタンドパーツを取り出し、ネジで固定します。
2. スキャナで読み取りやすい角度にスタンドの角度を調整して下さい。
3. スタンドにスキャナをセットして準備完了です。

※MD200AT+のスタンドは
ドライバーにて固定が必要になります。

スタンドにセット前の準備 (MD210AT+)

スタンドセット時にバーコードをかざすと照射する設定が必要な際は下記のコードを読み取ります。また、その設定を OFF にする際も同様に該当するバーコードをスキャンします。



EN-AutoDete

自動認識 ON (デフォルト)



DIS-AutoDete

自動認識 OFF

スタンドにセット前の準備 (MD200AT+)

スタンドにセットすることで
自動でバーコードの自動認識モードへと
切り替わります。

7. MD200AT+追加設定

1. 設定開始を読み取ります。
2. 下記の設定を行う方のバーコードを読み取ります。
(0601 又は 0602 のバーコード)
3. 対応コードに記載の番号を対応コード表より読み取ります。例: 「01」の場合、「0」→「1」
4. 最後に設定完了を読み取り設定完了です。

設定開始



ハンズフリー/コード自動認識 (MD200AT+のみ)

設定コード	内容	対応コード
	OFF	00
0601	ON	01

※OFF にするとトリガーを引いての照射のみになります。

※ON にするとバーコードを認識して照射するようになります。

スタンド設置時のみ自動照射

(MD200AT+のみ)

設定コード	内容	対応コード
	スタンドのみ	00
0602	常時認識	01

※スタンドのみ: スタンド設置時のみ自動照射します。

※常時認識: スタンド設置外でも自動で物体検知を行い照射を行います。

対応コード表



0



1

設定完了



◆テスト用バーコード◆

・ JAN13



4 9 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 1

・ CODE39



AB120

・ NW-7



a22345970a